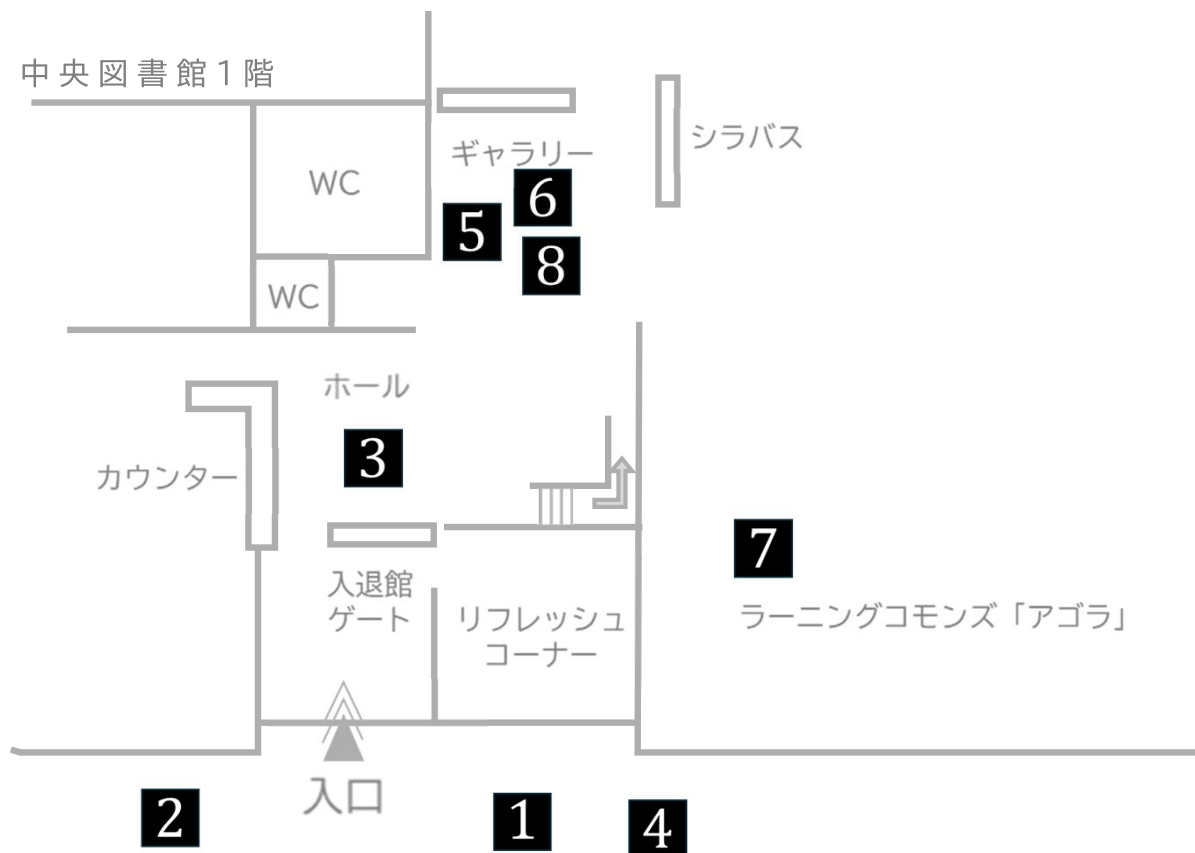


林 耕史退職記念彫刻展

2026.2.27-3.25

<作品配置>



No.	タイトル	サイズ(H×W×D)cm	素材	制作年	出品
1	月が眠る山2026-II 街	197×203×170	樟・神樹(ニワウルシ)/銀箔・金箔	2026年 新作	
2	月が眠る山2024-II	270×150×150	梅檀(センダン)・杉/銀箔・金箔	2024年 国展2024作品再構成	
3	月が眠る山2023-VII	265×WD可変	木(桐ほか)/銀箔・金箔	2023年 マリーコンツェルト2023設置作品再構成	
4	月が眠る山2022-I	230×120×90	桂・桜・杉/銀箔・金箔	2022年 国展2022出品作	
5	月が眠る山2025-IV	220×40×140	樟・梅檀(センダン)/金箔・銀箔	2025年 国展秋季展2025出品作	
6	月が眠る山2025-I	48×23×29	梅檀(センダン)/金箔・銀箔	2025年 画廊翠巒Re:もう一つの前橋の美術出品作	
7	月が眠る山2024-VII	120×40×40	梅檀(センダン)/銀箔・金箔	2024年 国展秋季展2024出品作	
8	月が眠る山2024-VI	84×45×50	神樹(ニワウルシ)・梅檀(センダン)/銀箔	2024年 桐生市有鄰館ビエンナーレ2024出品作	

「月が眠る山」は、群馬県中之条町周辺の自然や伝承(有笠山の池に映る月)をイメージして制作された木彫作品シリーズです。

原木丸太から彫出された木材と金箔銀箔を用いた大小の木柱が立ち並ぶ抽象的な彫刻で、直接触れることもできます。



撮影可



ぜひ作品に触れて
ご鑑賞ください。

- ・作品にはやさしく触れてください。
- ・寄りかかったり、動かしたりしないでください。